

ちゅうなん

No.48 平成30年4月～6月期

# 景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

## 全業種総合

回答企業 **340社**(回答率98.6%)

県南西部 125社  
県中南部 215社

今期の実績

### 業況判断D.I.は△4.1(前期比+1.3)と停滞!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△4.1と前期に比べ1.3ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△12.0(前期比△4.5)、県中南部が0.5(同+4.7)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

#### ■県南西部

売上額は△7.2(前期比+5.4)と厳しさが続くなか、原材料・仕入価格は21.2(同△0.8)と上昇感が強く、収益については△11.2(同+1.5)と回復に遅れが見られます。設備投資実施企業の割合は13.8%。なお、設備の状況は0.9(同+1.9)と、製造業で過剰となり、人手過不足は△13.1(同+8.1)と、不動産業を除く全業種で不足感がみられます。

#### ■県中南部

売上額は0.5(前期比+4.7)とプラスに転じるなか、原材料・仕入価格は18.7(同+1.9)と上昇するも、収益については△0.5(同+9.3)とマイナス域ながら回復しています。設備投資実施企業の割合は8.5%。なお、設備の状況は△7.9(同△1.4)と、製造業、卸・小売業、建設業で不足感がみられ、人手過不足においても△13.3(同+0.4)と、全業種で不足感がみられます。

来期の見通し

### 予想業況判断D.I.は△4.2(今期比△0.1)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△4.2と今期に比べ0.1ポイント低下する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△9.7(今期比+2.3)、県中南部△0.9(同△1.4)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

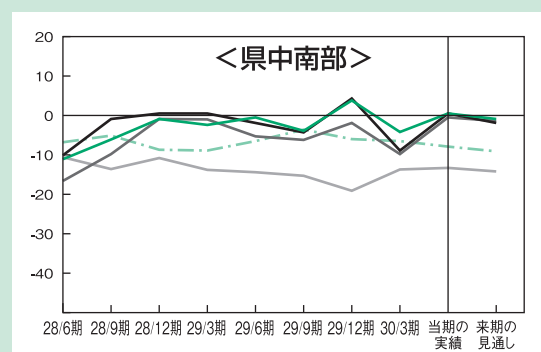
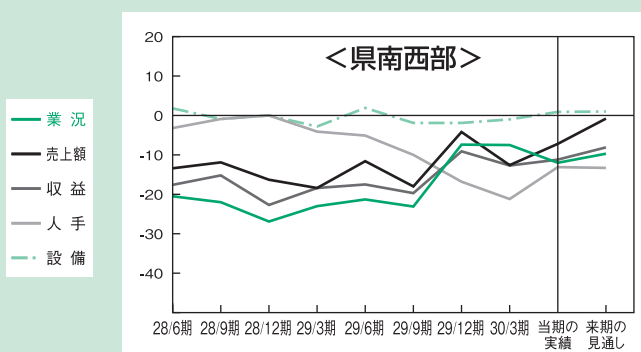
#### ■県南西部

売上額は△0.8(今期比+6.4)、収益は△8.1(同+3.1)と上昇する見通しとなり、業況は製造業、サービス業、建設業で今期より回復する見通しとなっています。

#### ■県中南部

売上額は△1.9(今期比△2.4)、収益は△1.4(同△0.9)と低下する見通しとなり、業況は製造業で今期より回復する見通しとなっています。

## 全業種総合D.I.の推移



# 製 造 業

業況判断D.I.  
△4.3

予想業況判断D.I.  
1.5

回答企業 69社 (回答率98.6%)  
県南西部 27社 / 県中南部 42社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△21.4(前期比+0.3)と足踏み状態続く!

各D.I.は、売上額△14.3(前期比△1.3)と低下するなか、収益についても△17.9(同△9.2)と低下しています。原材料・仕入価格は22.2(同+2.2)と上昇するなか、販売価格については△10.7(同△10.7)と低下しています。人手過不足は△14.3(同+11.8)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同△8.7)と変化がないことを示しています。設備の状況は11.1(同+6.8)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は14.3%となっています。

予想業況判断D.I.は△14.8(今期比+6.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比+14.3)とマイナス域から脱し、収益についても3.7(同+21.6)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.4(同△6.8)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△7.4(同+3.3)とマイナス域ながら回復する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.4%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は7.3(前期比+4.9)と向上!

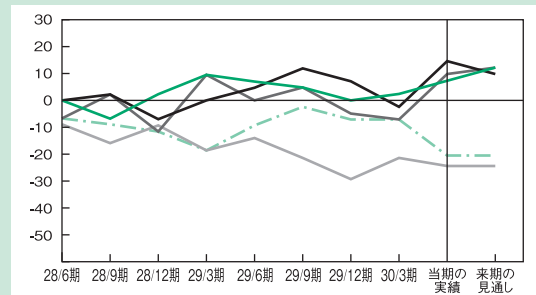
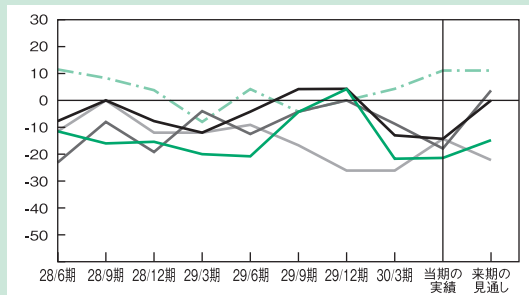
各D.I.は、売上額14.6(前期比+17.0)、収益9.8(同+16.9)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は31.7(同+12.7)と上昇するなか、販売価格についても5.0(同+5.0)と上昇しています。人手過不足は△24.4(同△3.0)と不足を示し、前期比残業時間14.6(同+9.8)と増加を示しています。設備の状況は△20.5(同△13.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は19.0%となっています。

予想業況判断D.I.は12.2(今期比+4.9)の見通し!

予想D.I.は、売上額9.8(今期比△4.8)と上昇感が根強いなか、収益については12.2(同+2.4)と上昇する見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.0(同△9.7)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については5.0(同±0.0)と横這いとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は12.5%です。

今期の実績

来期の見通し



# 卸・小売業

業況判断D.I.  
△10.3

予想業況判断D.I.  
△16.7

回答企業 78社 (回答率98.7%)  
県南西部 35社 / 県中南部 43社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△11.4(前期比+18.0)と回復!

各D.I.は、売上額△8.8(前期比+30.6)、収益についても△5.7(同+23.7)と、ともにマイナス域ながら大幅に回復しています。原材料・仕入価格は17.1(同△6.4)と上昇感が根強いなか、販売価格については17.1(同+14.2)と上昇しています。人手過不足は△20.6(同△2.4)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.9(同△6.0)と減少しています。設備の状況は△6.3(同△3.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は17.6%となっています。

予想業況判断D.I.は△17.1(今期比△5.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△12.1(今期比△3.3)と低下する見通しとなるなか、収益についても△17.6(同△11.9)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は11.8(同△5.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については2.9(同△14.2)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は18.2%です。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△9.3(前期比+7.0)と回復!

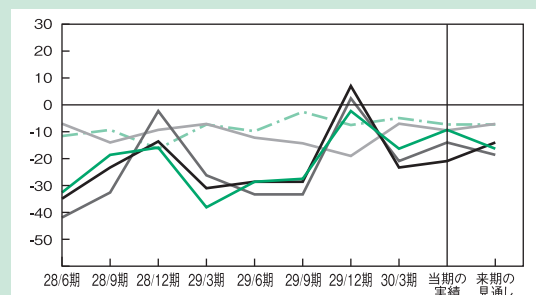
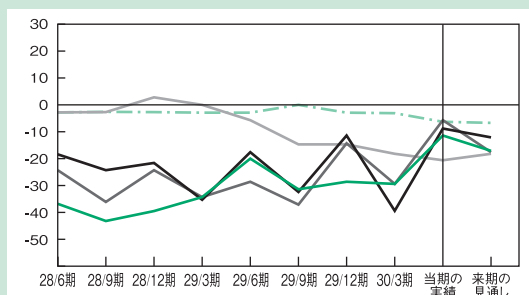
各D.I.は、売上額△20.9(前期比+2.4)、収益についても△14.0(同+6.9)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は25.6(同△11.6)と上昇感が根強いなか、販売価格については7.1(同△6.9)とプラスを維持しています。人手過不足は△9.5(同△2.5)と不足を示すも、前期比残業時間は△7.1(同△0.1)と減少しています。設備の状況は△7.3(同△2.4)と不足を示し、設備投資実施企業割合は7.7%となっています。

予想業況判断D.I.は△16.3(今期比△7.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額△14.0(今期比+6.9)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益については△18.6(同△4.6)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は23.3(同△2.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については7.1(同±0.0)と横這いとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は7.7%です。

今期の実績

来期の見通し



# サービス業

業況判断D.I.  
0.0

予想業況判断D.I.  
3.1

回答企業 65社(回答率100.0%)  
県南西部 23社 / 県中南部 42社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△8.7(前期比△26.1)と大幅に後退!

各D.I.は、売上額△17.4(前期比△21.7)とマイナスに転じ、収益についても△30.4(同△17.4)と大幅に低下しています。原材料・仕入価格は14.3(同△19.0)と上昇感が残るなか、販売価格は0.0(同△4.5)と低下しています。人手過不足は△8.7(同+8.7)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.3(同+4.4)と減少しています。設備の状況は0.0(同+4.5)と適正を示し、設備投資実施企業割合は4.5%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は4.3(今期比+13.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.3(今期比+21.7)と大幅に改善する見通しのなか、収益については△17.4(同+13.0)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は19.0(同+4.7)と上昇する見通しのなか、販売価格については△4.3(同△4.3)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は0.0%です。

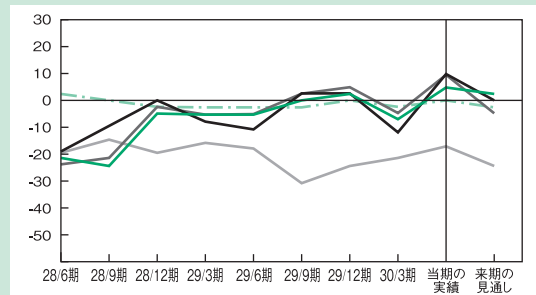
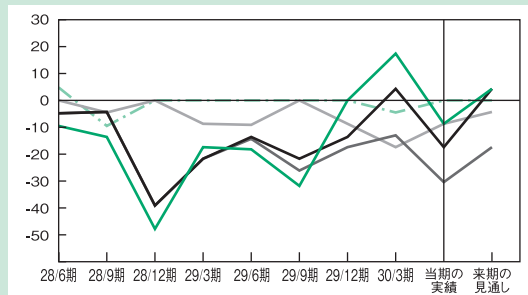
## ■県中南部

業況判断D.I.は4.8(前期比+11.8)と改善!

各D.I.は、売上額9.8(前期比+21.7)と大幅に改善し、収益については9.5(同△14.2)とプラスを維持しています。原材料・仕入価格は13.9(同+1.8)と上昇するなか、販売価格については0.0(同△2.5)と低下しています。人手過不足は△17.1(同+4.3)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.4(同△2.4)と減少しています。設備の状況は0.0(同+2.4)と適正を示し、設備投資実施企業割合は2.7%となっています。

予想業況判断D.I.は2.4(今期比△2.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額0.0(今期比△9.8)と低下する見通しとなり、収益についても△4.8(同△14.3)とマイナスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.9(同±0.0)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については△2.4(同△2.4)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は5.4%です。



# 建設業

業況判断D.I.  
△1.4

予想業況判断D.I.  
0.0

回答企業 72社(回答率97.3%)  
県南西部 25社 / 県中南部 47社

今期の実績

## ■県南西部

業況判断D.I.は△8.3(前期比△20.3)と大幅に後退!

各D.I.は、売上額8.0(前期比+12.0)と改善し、収益については0.0(同±0.0)と停滞しています。原材料・仕入価格は40.0(同+19.2)と大幅に上昇し、販売価格についても12.0(同+12.0)と上昇しています。人手過不足は△13.0(同+20.3)と不足を示すも、前期比残業時間は0.0(同△28.0)と変化がないことを示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は16.0%となっています。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△4.2(今期比+4.1)の見通し!

予想D.I.は、売上額12.5(今期比+4.5)、収益についても4.0(同+4.0)と上昇する見通しとなっています。人手過不足は△13.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合16.0%となっています。

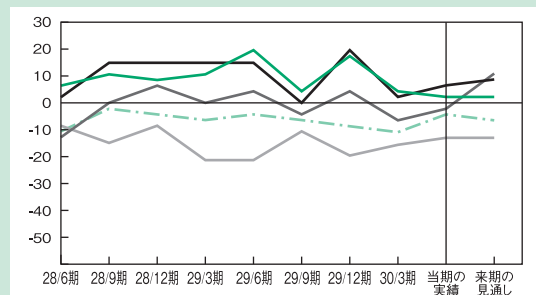
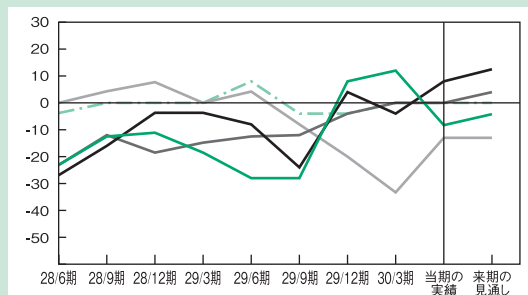
## ■県中南部

業況判断D.I.は2.2(前期比△2.1)とプラスを維持!

各D.I.は、売上額6.5(前期比+4.3)と上昇し、収益についても△2.2(同+4.3)とマイナス域ながら回復しています。原材料・仕入価格は20.0(同+3.7)と上昇し、販売価格については△2.2(同△2.2)と低下しています。人手過不足は△13.0(同+2.6)と不足を示し、前期比残業時間も2.2(同±0.0)と増加を示しています。設備の状況は△4.3(同+6.6)と不足を示し、設備投資実施企業割合は4.3%となっています。

予想業況判断D.I.は2.2(今期比±0.0)の見通し!

予想D.I.は、売上額8.7(今期比+2.2)と上昇する見通しとなるなか、収益については△10.9(同+13.1)と厳しさが続く見通しとなっています。人手過不足は△13.0(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は2.2%となっています。



# 不動産業

業況判断D.I.  
△3.6

予想業況判断D.I.  
△7.1

回答企業 56社 (回答率98.2%)  
県南西部 15社 / 県中南部 41社

## ■県南西部

業況判断D.I.は△6.7(前期比±0.0)と停滞!

各D.I.は、売上額0.0(前期比△6.7)と低下し、収益については0.0(同±0.0)と停滞しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定して推移しています。資金繰りについても0.0(同±0.0)と安定しています。人手過不足は0.0(同+6.7)と適正を示し、前期比残業時間は0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△13.3(今期比△6.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額△7.1(今期比△7.1)、収益についても△14.3(同△14.3)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、いずれも安定して推移する見通しとなっています。

## ■県中南部

業況判断D.I.は△2.4(前期比+2.7)と緩やかに回復!

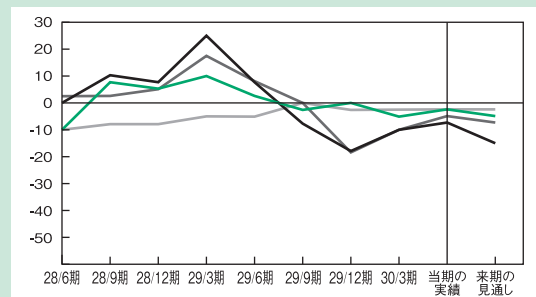
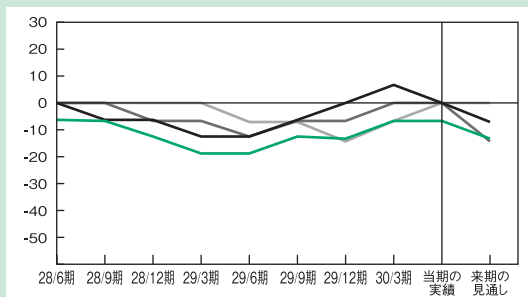
各D.I.は、売上額△7.3(前期比+2.7)、収益についても△4.9(同+5.1)と、ともにマイナス域ながらも回復しています。仕入価格は0.0(同+5.7)と上昇し、販売価格については△10.3(同+0.8)と厳しさが続いています。資金繰りについては△2.4(同+5.3)と上昇しました。人手過不足は△2.4(同+0.1)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.4(同+0.1)と減少しています。

予想業況判断D.I.は△4.9(今期比△2.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.0(今期比△7.7)、収益についても△7.3(同△2.4)と、ともに低下する見通しとなっています。仕入価格は2.6(同+2.6)と上昇する見通しのなか、販売価格については△12.8(同△2.5)と低下する見通しとなっています。

今期の実績

来期の見通し



## 調査員のコメントから

- 前年に比べ売上高は微増、特段の要因はなく、全体的に受注増、価格については直接交渉している。新しい取引先については高めの見積もりで対応。(メッキ加工業：県中南部)
- 受注は増加傾向にあるが、短期的な納期のもが多く、いつも忙しくしている。(マシニングセンターによる金属切削加工業：県南西部)
- 東京方面の仕事が増えているが、県西方面の売上げが軒並み悪い。(エクステリア・外構資材卸売業：県中南部)
- 韓国向けの鉄くず販売価格が下降している。また、製品管理が厳しくなっている。(鉄、スクラップ卸売、産業廃棄物収集運搬業：県南西部)
- 社内外注が1名減少し、平成30年4月より従業員を1名雇用。人手は変化ないが、従業員の教育が急務である。平成30年9月以降は、教育が済み、人手不足は解消予定。(住宅設備機器修理業：県中南部)
- オリンピック関連で、受注の問合せは多数あるが、人員が確保できていないため、受注に対応出来ていない。(土木工事業：県中南部)
- 昨年と比べて現在の売上は変わらないが、今後、消費税増税前の駆け込み需要で忙しくなると思う。(インテリア内装業：県南西部)
- 競売物件等仕入を行い、年間4~5件の商品を取扱っている。東京の不動産業者も最近では東京郊外以外の物件へ入札を積極的に行っており、落札が難しくなってきた。(不動産業：県中南部)

## 調査の要領

- 1.調査時点 平成30年6月1日~平成30年6月7日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析  
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

**中南信用金庫**

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>